



本年最初の山である。2004年3月にも雪の美ヶ原に行ったことがあるが、雪に慣れることができ、軽い山ということでこのツアーに申し込んだ。土日ということで例によってKザマさんがいたが他には知った顔はいなかった。総勢22人であるが女は8人と珍しい構成であった。ペアーと見える人も3組くらいいた。初日の霧ヶ峰は晴天であったが、美ヶ原は雪が舞い散ってホワイトアウトに近くしかも風速10m以上とあまりありがたい条件になった。ツアーコンダクターはメインがジイサマガイドの宮崎さんで、マイタビの経験は3・4年といったところであるはずであるが最近ガイドの新陳代謝が激しいのもう中堅といったところであろう。サブは毎日新聞社社員でもある佐野さん。これに美ヶ原ではメタボガイドの山崎さんが付いた。メタボだから歩くペースも遅いかと思ったが、前述のとおり雪と風であったためか歩くペースは案外早くしてスノーシューが外れてしまう人も多かった。私も3回くらい締めなおした。2年前の安達太良山以来スノーシューがなじまなくなった。足がスノーシューの重さに対応できなくなったのかも知れない。

バスのドライバーは元GL観光にいた工藤さんが東京ワーナー観光として担当した。顔を合わせた時に私のことを覚えていてくれた。GL観光が、例のスキーバス事故以来バスの運行規則が厳しくなって経営が成り立たなくなったらしく解散してしまったので移籍したとのことである。昨年は咽頭癌に見舞われて長期入院を余儀なくされたそうである。そう言われてみると顔も一回り小さくなった感じがした。マイタビのお客さんからは超人気

のドライバーであるので元気でやって欲しい。

コースは山本小屋から美しの塔を経て王ガ頭まで行くわけであるが、当初の予定では牧場内の雪上をスノーシューで快適に歩き回るはずであったが、雪と風の条件を考えて車道をただ歩くだけに変更された。むろん王ガ鼻への散策は、こんなに何にも見えないのに行っちゃってしょうがないよということで中止された。帰りは牧場内を歩いたがやはりスノーシューにはある程度雪があった方が良い。

初日の霧ヶ峰は快晴無風でこれ以上ない条件であったので、用意したアイゼンも使わなかった。八ヶ岳が良く見えるのは当たり前として北アルプス、中央アルプス、南アルプス、乗鞍連邦、木曾御岳などが惜しげもなく全身をさらけ出して見せてくれたといったところである。しかも駐車場からは頂上まで 30 分とかからないのでまあチョンボと言ってもいいようなものであった。こんな山登りとも言えないのが好きになってしまった。このジーサマも今年は後期高齢者の仲間入りだからなあ。

